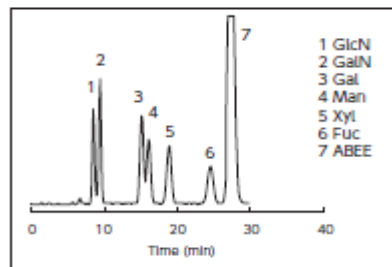


糖分析用製品

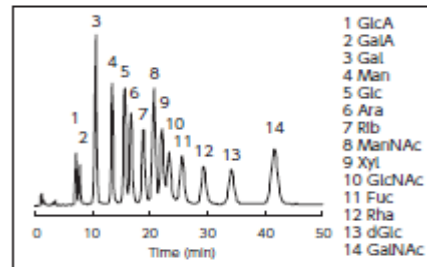
糖標識化キット	
糖標識化キット ABEE Labeling Kit	Code : J710 Pkg. : 1 KIT [100 tests] <ul style="list-style-type: none"> 製品内容 ABEE 溶液 (メタノール溶液) (0.5 mL) 5 本 酢酸 (0.3 mL) 5 本 還元剤 (ピリジンボランコンプレックス) (0.25 mL) 5 本 反应用試験管 100 本 保存 -20°C

- 特徴 試料 (植物、食品、タンパク質など) から遊離した糖の還元末端に 4-アミノ安息香酸エチルエステル (ABEE) を還元アミノ化反応で標識するキットです。標識された糖は HPLC で高感度に分析できます^{1,2)}。
- 分析に必要なその他試薬 トリフルオロ酢酸 (TFA)、2-プロパノール (イソプロピルアルコール)、クロロホルム、HPLC 用アセトニトリル、標準となる糖 (糖ミクスチャーなど Code. J713、J714)、分析用 HPLC カラム (Honenpak C18 Code. J715) ホウ酸系で分析する場合は、前述に加え、メタノール、ピリジン、無水酢酸、ホウ酸カリウム緩衝液 (HPLC 分析用溶媒 糖分析用溶媒セット Solvent Set Code. J712 等)
- 分析に必要な機器 小型遠心機、80°C、100°C に温めることができる機器 (ブロックヒーターなど)、溶液を蒸発・乾固できる機器 (遠心濃縮機など)、HPLC 一式 (ポンプ 2 台、カラムオーブン、オートサンプラー、蛍光検出器または UV 検出器)
- 分析例 (TFA 系での分析) アミノ糖の検出ができる、加水分解後の再アセチル化の操作が必要ない、分析時間が短い、溶離液の調製が簡単である (図 1)
(ホウ酸系での分析) 分離しにくい同分子量の単糖 (例えばガラクトース、グルコース、マンノースなど) がきれいに分かれる、試薬などに由来するグルコースのコンタミが気にならない、ウロン酸の検出ができる (図 2)



試料 : 各 10 pmol
検出 : 蛍光

図 1 TFA 系での単糖組成分析



試料 : 各 10 pmol
検出 : 蛍光

図 2 ホウ酸系での単糖組成分析

文献

- 1) Yasuno, S., et al., *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, 61, 1944 (1997)
- 2) Yasuno, S., et al., *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, 63, 1353 (1999)